

田原市図書館サポーターズ おおきなかぶ



かぶ会議 11月まとめ

開催:2025(令和7)年 11月26日・水 10:00~12:00
☆まちと図書館、対話は双方の連携必需品★

議題1:11月報告①／「ウィキペディアタウン in 湿美(11/9)」

田原市で Wikipedia が注目され始めたのは 8or9 年前?

この活動は豊橋に次いで、「ブラタハラ→湿美→赤羽根」と広がった。今年、11/9(日)リニューアルオープンの「あつみの市レイ」でも地域の Wikipedia の百科事典作りが行われた。

それらの体験は、今年度の『ゆるカツ(男性も大いに参加の図書館支援)』という社会貢献活動にも繋がっている。

←それがこのまちをもっと知りたい!「地図カツ・Wikipedia の地図版を作ろう!」企画。

先にスタートして成果を出している本の修理「本カツ(男性参加が中心の蔵書修理)」活動同様、成果に期待が高まる。

今回、街の地図歴史をアップデートできるやりかたを、Mapper 歴 17 年の山下講師を京都から迎えて研修会の開催を実現。

<2025 年度神野教育財団助成事業>

：報告②／「議員とたはらトーク(女性が暮らしやすいまち)(11/11)」

今年のテーマ「対話」は田原市議会でも浸透!初の女性限定!

議題2:第4回対話ファシリテーター養成講座(11/29)

—「かぶテーマ」の哲学対話は、「短い秋」をすっ飛ばし、「冬」になんでも日々止まらない—

*「本質観取(ほんしつかんしゅ)」を知り、学ぶ事ができた!

「本質観取とは何か?」・「相互承認」と「共通理解」をめざす…
その機会はまだ続く—『本質観取の教科書』発刊も話題です—

↓

ふしぎ文学半島プロジェクト2025/『死』って何だろう?

時:2015/12/7(日)14:00~16:00 所:文化会館多目的ホール →
今年の「ふしぎ文学半島 P」は、仕掛け人?の 4 人の登壇者が『死』についてシンポジウムを開きます!

対話がどんどん「道」を繋げ、人々の意識を深めていきます。
迷いの多いこの時代、私達の道標は自らが理解納得する対話!



議題3:参加者ご意見のご紹介

かぶ会議、生で、そしてオンラインで…参加者からのその発展的ご意見は、この会議の「宝」です。

哲学対話をテーマにして特に、ご自身の見聞紹介と感想やご意見がとてもリッチで聞き逃すことができません!
会議は、おかげさまで毎回とも豊か…対話の源である養成講座にも、メンバーが生参加!嬉しいですね!

議題4:NPO たはら広場から…<図書館協働企画「本カツ」研修会にも日時と講師が決定しました!

・「ゆるカツ」プロジェクトの「本カツ・第1回研修会」開催 時:2026(R8)1/12(日・祝)13:30~15:30

開催場所など、追って連絡します。この企画は特に発案者の意向からまず男性向け研修会として始めました。



・次回おおきなかぶ月例会議 12月10日(水)10時~12時／館長室

・次回「本ぴか隊」12/12(金)、「RBO 本の整頓日」12/18(木)午前 10~12 時

↑「スマホお悩み相談」12/16(火)10~12:00 RBO 店に集合

連絡先:NPO たはら広場(TEL:080-6955-2167)